

滋賀県立高等学校再編計画（案）説明会 意見概要
<信楽中央公民館>

- 日 時 平成24年(2012年)10月31日(水) 19:00~21:15
- 場 所 信楽中央公民館（保護者対象:参加者22名）
- 主な意見 ※ 同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

- 前向きな計画案でありがたい。地場産業について再度考える機会をもらった。
- 全国募集の5名は、どのようにして決めたのか。定員割れをし、維持が大変な中で少ないような気がする。
- 県外募集は、セラミックでの募集ということだか、デザインでは無理なのか。信楽には県外から働きに来ている若者もいる。会社には総合的にはデザインに関わっている者もいる。県外募集は、セラミックだけでなく、デザインにも広げて募集してはどうか。
- 県外募集の案内は、全国全ての中学校にするのか。県がしてくれるのか、もしくは高校が地域限定でしてくれるのか。
- 地域も関わらせてもらうが、信楽高校を支援する取組が途切れないように、組織化をお願いしたい。
- 連携する組織の話があったが、信楽高校を守る会から育てる会でやっていく予定をしている。地場産業関係者が協力体制を取る必要があると考えている。県外募集を5名ということは3年間で15名の宿舎を確保する必要があるが出てくる。これから検討していくに当たって、その会議に県も参加してもらえるのか。県の指導の元でやっていかないと勝手にやっていることになりかねない。
- 5年後のことも心配している。地域の中でその母体となる組織を作ってやるという形になると思う。県や市からも参加してもらえるのか。推進委員会を作って進めていっていいのか。
- 5年というのは、他の改編では内容充実に努めるとあるのに、信楽高校は5年を目途に検証するとなっているのはなぜか。
- より良い学校にしていくということで、予算を増やして環境面などを良くしていくという計画は考えているのか。
- 信楽焼の勉強をしたいということで、三重県から子どもを1年生に入学させている。貴生川経由で、信楽高原鉄道で通学しており、定期券代が半年で7万円かかる。市が補助を検討されると聞いたが、具体的に補助はしてもらえるのか。